

1. 件 名 : OECD/NEA WGELEC のアンケート回答作成に係る面談
2. 日 時 : 令和 4 年 8 月 23 日 (火) 14 時 00 分 ~ 14 時 50 分
3. 場 所 : 原子力規制庁 16 階 D 会議室 (TV 会議システムを利用)
4. 出席者 (※・・・TV 会議システムによる出席)

原子力規制庁

審査グループ実用炉審査部門

義崎管理官補佐

福原安全審査専門職※

長官官房技術基盤グループシステム安全研究部門

皆川技術研究調査官

原子力エネルギー協議会 : 2 名※

東北電力株式会社 : 1 名※

東京電力ホールディングス株式会社 : 1 名※

関西電力株式会社 : 1 名※

5. 要旨

経済協力開発機構/原子力機関 原子力施設安全委員会(OECD/NEA CSNI)では、原子力施設の電気システムに関する安全課題の調査・研究を所掌する電気システムに係るワーキンググループ(以下「WGELEC」という。)が設置されており、原子力規制庁(以下「規制庁」という。)の職員がメンバーとして参加している。WGELECでは、2022年4月より、「設計基準外事象のための電気システムの設計、設置及び運転」(活動7)及び「電気システムにおける磁気誘導電流の管理事例」(活動8)を実施しており、これらの活動では、①各国の事例等のアンケート調査、②ワークショップにおける議論、③収集情報の分析及び報告書作成を行うとされている。このうち、①のアンケート調査では、各国の電気事業者等産業界の機関からの回答が想定されていることから、規制庁から原子力エネルギー協議会(以下「ATENA」という。)等に対し、WGELECの概要並びに活動7及び8のアンケート内容の概要について説明するとともに、アンケート回答作成への協力を依頼した。ATENA等からは、産業界側で検討した上で別途回答する旨回答があった。

6. その他

資料 :

「OECD/NEA/CSNI WGELEC の Activity 7、8 の概要」

「設計基準外事象のための電気システムの設計、設置及び運転 質問事項」

「電気システムにおける磁気誘導電流の管理事例 質問事項」